

横帯ブロック 〈横帯工用プレキャストブロック〉

NETIS掲載終了
QS-110005-VE

宮崎県
新技術

横帯工(のり覆工の延長方向の一定区間ごとに設け、護岸の変位・破損が他に波及しないように絶縁する)に使用する、プレキャストブロックです。

●特長

1.工期短縮

型枠の設置、撤去、養生期間が不要なため、生コンクリート打設後、次工程の作業が行えるので、養生による工程待ちの解消や工期短縮が可能です。

2.埋設型枠であり、生コンクリート打設時の型枠バラがありません。

3.型枠工などの熟練工を必要としません。

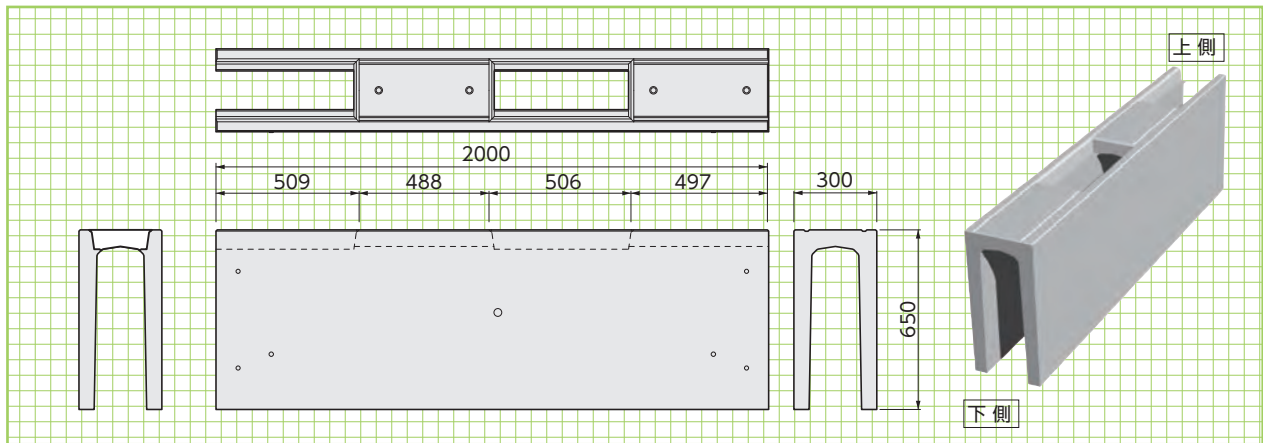
4.河川護岸法面部分のコテ仕上げ作業が不要です。



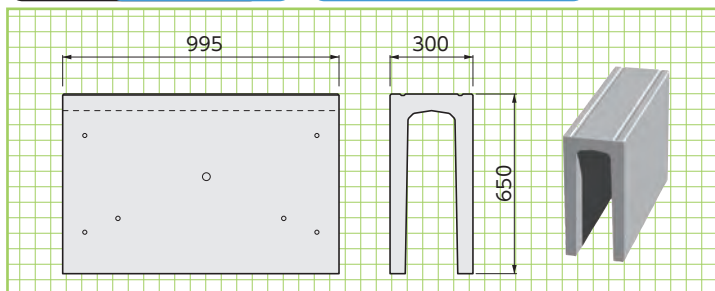
基本型 参考重量=400kg 充填コンクリート量:0.208m³

基本形状図

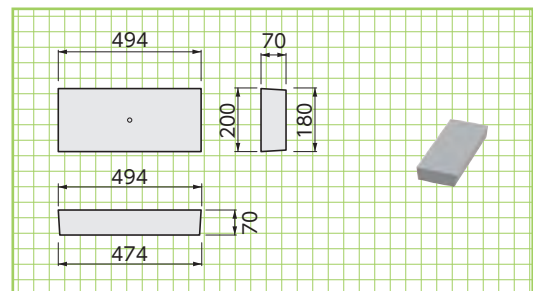
形状・寸法
重量表



端部型 参考重量=215kg 充填コンクリート量:0.104m³



投入口蓋版 参考重量=15kg



▲横帯工での使用例



▲階段工での使用例